

部局名	都市整備部			所属名	土木建設課			所属長名	森田 陽一			電 話	483-1151 内線3620		
-----	-------	--	--	-----	-------	--	--	------	-------	--	--	-----	-----------------	--	--

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3698		事務事業名称	道路橋梁補修事業								短縮コード	経常	3698	臨時	3297	
予算区分	会計	01	一般会計		款	08	土木費		項	02	道路橋梁費		目	02	道路橋梁維持費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		道路法第16条, 42条										
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																	
昭和27年6月, 道路法施行日から 市道及び橋梁などの道路構造物の補修及び維持管理																	
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系		5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして								
補修箇所が著しく増加しており, 迅速な対応が求められている一方, 応急的な維持修繕では対応しきれない状況にある。これに伴い事業費も増加している。							大項目（節）	02	道路								
							中 項 目		02	市道							
							小項目（施策）		02	一般市道の整備							
							細 項 目		02	市道の整備							
実施計画の計画事業																	
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～				計画事業費		千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市が管理する道路						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 舗装道補修工事, 小規模工事						
	※平成20年度に計画していること： 舗装道補修工事, 小規模工事						
意図 （何を狙っているのか）	道路の機能を維持する						
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外						
区 分			単位	18年度	19年度		20年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	要補修整備件数	件	126	56	98	62
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	補修整備件数	件	126	56	98	62
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	整備率	%	100	100	100	100
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3698	事務事業名称	道路橋梁補修事業			所属名	土木建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			安全な通行を確保するため、今後とも適正に事務を執行していく。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止							
☐ 休止							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			この事業を継続するに当たり、経費・成果ともに不変である。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☒	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
道路補修の要望が多く、迅速に対応できないので市民からの不満が慢性化している。	

所属長コメント	市道の道路構造物維持のため、損傷部分の補修工事を速やかに実施して、通行の安全を確保して行かなければならないので、今後とも事業を継続していきながら予算を確保する必要がある。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止		
☐ 休止		
☒ 現状のまま継続		